

# 結



創造喜多方

## 斎藤仁一の喜多方市議会報告Ⅷ-13

### 喜多方も待ったなし地球温暖化対策

私は、6月議会定例会（6月2日～16日）で「地球温暖化対策について」一般質問をしました。

#### 温室効果ガス削減のロードマップは

私は「地球温暖化対策として、温室効果ガス削減の市内における部門別目標をまとめたロードマップを作成すべきだが、市はどう対応するのか」質問しました。

市民部長は「今年度市民、事業者、行政等のあらゆる全体が、温室効果ガス排出量の削減に取り組む内容を示す喜多方市地球温暖化対策実行計画・区域施策編の策定と喜多方市再生可能エネルギービジョンの見直しを併せて行い統合した新たな計画を策定する。また、その新たな計画において、市全体の部門別温室効果ガス排出量の削減目標をまとめカーボンニュートラルへの道筋を示したロードマップを作成する」と答弁しました。

私は「いつまでまとめ、市民、議会に示すのか」と質問しました。

市民部長は「年度内に策定後、その計画に基づいた細かい年次計画を策定する考えである」と答弁しました。

#### 有識者による懇談会設置をどうする

私は「ロードマップ作成及び進行管理など、市内有識者による懇談会の設置が必要と考えるが、市の考えはどうか」と質問しました。

市民部長は「各分野からの様々な意見を計画に反映させ、市全体で取り組みを推進するためにも、市内外の有識者等による懇談ができる場を設けていきたい。現在、再生可能エネルギー推進協議会があるので、ここに委員を増員し新たな組織

を立ち上げ、また、進行管理についてもここに諮って進めていく考えである」と答弁しました。

#### 欧州委員会の発表への市の見解は

私は「『森林バイオマス発電はカーボンニュートラルではない』との見解が、欧州の政策当局者である欧州委員会が公式発表したとの報道だが、これらに対する市の見解と今後の対応はどうか」質問しました。



自伐型林業の森林—高知県

市民部長は「燃料を大量に使用する森林バイオマス発電が、大規模な森林伐採と長期的かつ膨大なCO2の排出、伐採から木材輸送までのライフサイクルCO2排出量の大きさなどを理由にカーボンニュートラルではないとの趣旨であり、本市が推進する森林バイオマスの利活用は、適切な森林管理のもとに生産された地元産チップ等を地域内で化石燃料の代わりに使用するもので、持続可能な林業とCO2排出量の削減につながり、カーボンニュートラルには有効と捉えています」と答弁しました。

私は「森林の皆伐によって、森林が吸収していたCO2が全量排出されることになる。これではカーボンニュートラル

にならないとの指摘であるが、市の見解は」と質問しました。

市民部長は「皆伐すると指摘の通りであるので、適正管理が必要である。これを前提に、地産地消している再生可能エネルギーはカーボンニュートラルに資すると考えている」と答弁しました。

#### 自伐型林業の研修企画できないか

私は「自伐型林業者からは、地球温暖化防止を担保するには、木質バイオマス利用時の原木は、森林の蓄積量を減らさず、逆に蓄積量を増やしていく施策に限定すべきである。つまり弱度間伐を実施し、間伐前の蓄積量より増える、炭素固定量が増える状況を作る多間伐施策によって生産された原木について、木材利用できない端材をチップ化してバイオマス燃料とするなら問題はないという指摘もある。このような自伐型林業について市が研修企画すべきと思うがどうか」と質問しました。

市民部長は「カーボンニュートラルの一つ、森林のCO2の吸収量の実態調査をする必要がある。今回の計画の支援を委託するプロポーザルの募集をしているが、そのような研究・調査も項目の一つとして盛り込む。また、林業についてもどう進めるのか計画策定の中で検討していく」と答弁しました。



自伐型林業の作業—高知県

# 障害のある児童生徒の送迎へ補助を

## 「話が聞きたい」6月議会一般質問



6月議会一般質問に登壇

### 障害者団体の使用料減免できないか

**問** 市内8箇所の障がい者就労支援事業所は、障がいのある方々の就労に対し中心的な役割を果たしている。現在、各事業所における公の施設の活用が行われている。その実態と使用料徴収はどうなっているか、また、使用料等について減免措置ができないか。

**保健福祉部長** 市内の障がい者就労事業所で、事務所として市の土地・建物を利用してしている事業所が2つあり、1つは有償、1つは無償の取り扱いである。また活動施設として市の土地を利用してしている事業所が1つであり、有償の取り扱いである。行政財産使用料の算出及び基本的な考え方について昨年整理されたので、その基準に基づき改めて判断する。

**問** 障がいのある方々の就労に対し工賃が支払われている。2018年度実績で工賃月額がA約2万9千円、B約1万5

千円、C約2万5千円、D約1万7千円となっている。各事業所は工賃向上を目標にしているがこれが実態である。喜多方市として、施設の使用料が直接的に工賃に反映されなくても、使用料減免の姿勢を示すべきでないか。

**保健福祉部長** 令和2年度に、行政財産を利用する障害者団体については、減免する条例・規則があるので減免等ができるかと考えるが、整理を要するところがあるので検討していく。

### 障害のある児童生徒の通学と補助は

**問** 障害のある児童生徒はこの支援学校に通っているのか。また、その通学手段とそれに対する補助はあるのか。

**教育長** 令和4年5月末現在、会津支援学校小学部に16名、同中学部に9名、猪苗代支援学校小学部に1名、郡山支援学校小学部に1名、聴覚支援学校会津校小学部に2名、須賀川支援学校中学部に1名が通学している。また、通学手段は、支援学校が運行するスクールバスを利用して通学している児童生徒と保護者の送迎により通学する児童生徒がいる。通学補助は、スクールバスを利用した場合は保護者負担がないため通学補助はないが、保護者が送迎する場合は保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じて、国及び県が本人の通学費や付添人の経費に対して、全額または半額の支援を行っている。

**問** 保護者が送迎している児童生徒は、スクールバスに乘車できない児童生徒と

認識しているので、市としてその全額分の上乗せ補助をすべきと思うがどうか。

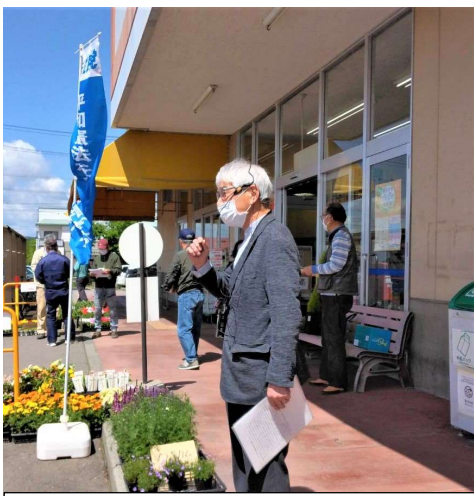
**市長** 障害があってもなくても学びは一緒である。このところの燃料高騰もあるので、教育委員会と十分検討していく。

### 国保税の保険料増額に反対

・国民健康保険特別会計補正予算  
具体的には、2022年度国民健康保険税の賦課は、昨年度と同様に、3方式（所得割、均等割、平等割）とする。具体的には、所得割12・39%（昨年は1・89%増）、均等割33、400円（昨年比2、500円増）、平等割22、600円（昨年比1、200円増）である。なお、市単独保健事業分3、100万円、及び財政調整基金積立財源分1億円の法定外繰入を行う。

### 私の意見

コロナ禍、市内の経済状況が低迷している時期に、国保税を据置にできなかったのか。また、市町村が国保税の軽減のために行う公費繰入れに、国としてはペナルティを科すという説明であるが、国会答弁では厚労省は公費繰入れが自治体の判断である、との立場である。なので、たとえ踏み込んだとしても、繰入金を赤字補填というようなことには、当然ならない。



護憲・反戦・原発汚染水海洋放出反対アピール

### あとがき

◆俳優の故菅原文太さん「政治の役割は二つある。一つは、国民を食ばさせること。もう一つは、絶対に戦争しないこと」と語った。今こそこの言葉をしっかりと受け止め参議院議員選挙の投票に、自らの一票を投じなければなりません。

◆ロシア軍がウクライナ国に侵攻し、未だに戦争状態が続いています。ロシアによる主権国家侵略は国際法違反であり絶対に許されません。しかし、この機に乗じて、日本でも専守防衛を越える敵基地攻撃できる国に。また、非核三原則を否定し核共有をすべき、さらに防衛費を今の二倍以上にするとの声が大きくなっています。一方、ウクライナでの戦争に対して、西側諸国は兵器提供を続け、戦争の終結ではなく、継続を選択しています。今必要なのは、戦争を終結するための各国のリーダーの発言と具体的な行動です。日本国憲法は、先のアジア太平洋戦争の反省の上にできた憲法で、非武装・非戦を明確にしています。この憲法を生かす政治の実現こそ今求められています。しかし、今この憲法が危機的状況です。私は、軍備を増長し戦争すなわち人殺しする政治ではなく、平和を構築するすなわち人を生かす政治を目指さなければならぬという立場です。

### 結（ゆい）Ⅷ-13

齋藤仁一の喜多方市議会報告

・発行 2022年夏号

・発行責任者 齋藤 仁一

・住所 (〒969-4105)

山都町三津合字河原田 4848

・Tel & Fax 0241 (38) 2788

・Facebook

Jinichi.saito.10

・E-mail ご意見・ご要望を

[rss02574@nifty.com](mailto:rss02574@nifty.com)